

よくあるご質問？！

Q：どのようなお子さんが対象になりますか？

A：お子さんに、つぎのような様子が見られ、日常生活において困っている場合です。

- ・発音に誤りがある
- ・ことばの数が少なかったり、話がつながらなかったりする
- ・話すとき、つかえたり、同じ音やことばを繰り返したりする
- ・唇や口蓋裂の手術をして、ことばが鼻にかかったり、発音にひずみがあったりする
- ・会話や授業の中で、聞き誤りや聞き返しが多い
- ・会話が続かなかったり、話の内容や指示を理解することが難しい
- ・特定の学習において苦手さがみられる

※これらの困難さが、主として他の障がい等に起因するものではないお子さんに限ります。

Q：どこに、どのようにして通うことになりますか？また、費用はかかりますか？

A：現在、橘小学校に、きこえとことばの教室とアップルーム（LD教室）があります。他校のお子さんでも利用することができ、週に1～2回、橘小学校に通って指導を受けます。その時は、保護者の方に送迎をお願いすることになります。指導を受けるための費用はかかりませんが、使用する教材等で一部ご負担いただくものはあります。

Q：どのような指導をしますか？

A：つぎのような指導を、お子さんの実態に合わせて、計画的に行います。

- ・進んでお話をしようとする気持ちを育てる指導
- ・正しい発音で話せるようにする指導
- ・語いを広げ、文の形で表現したり、文章を理解したりするための指導
- ・子ども同士の交流を図り、社会性を伸ばすための指導
- ・補聴器を積極的に活用して、聴き取る力を高める指導
- ・定期的に聴力検査を行い、きこえの状態をチェックする
- ・その他、お子さんに必要と思われる指導
- ・特定の苦手な学習内容について、自分に合った学び方を見つけていく指導

Q：通級時間は、どのようにして決めていくのですか？また、通級するために、在籍校の授業を抜けても、大丈夫ですか？

A：通級時間は、担任の先生や保護者の方と相談して、都合のいい時間を決めていくようにします。また、通級担当者と学級担任とが、連絡を取り合って、通級している時間に、同じ教科が続くことのないようにしたり、担任の先生が個別的に学習を補ったりして、学習に遅れが生じないように配慮をしていきます。

Q：通級は、いつ終了するのですか？

A：そのお子さんの困難さが解消されたと、保護者の方や在籍校で認められた場合、年度の途中であっても、通級指導は終了することになります。